

システムサポート 新サービス「セキュリティ診断+（プラス）」提供開始

～Oracle Databaseのセキュリティ状況を診断～

株式会社システムサポート（本社・石川県金沢市、代表取締役社長・小清水良次、以下 STS）は、Oracle Database のセキュリティ設定状況を確認・診断する新サービス「セキュリティ診断+（プラス）」の提供を10月21日より開始します。

本サービスは、セキュリティ対策といってもどこから手をつけていいのかわからないというお客様の声にお応えしたもので、セキュリティ対策の第一歩である「現状把握」を目的としています。具体的には、Oracle Database のセキュリティ状況を調査し、1週間程度で診断結果を報告します。発見されたセキュリティホールについては、その内容と対策方法を「セキュリティ診断報告書」に分かりやすくまとめてご提示いたしますので、お客様はセキュリティ上の問題点を客観的に把握した上で、効果的なセキュリティ対策を行うことが可能となります。

STS は年間 100 件の診断を目標に、お客様のニーズに応じてまいります。

<新サービス「セキュリティ診断+（プラス）」概要>

下記の項目を焦点に Oracle database のセキュリティ状況を診断し、結果とそれに基づいたアドバイスを提示した「セキュリティ診断報告書」を作成します。

項目	内容
パッチ適用状況	セキュリティパッチ適用状況
ユーザ管理	ユーザおよびユーザプロファイルの管理状況
権限	システム権限など各種権限の設定状況
認証	OS 認証やパスワード認証の利用可能状況
不正アクセス	不正アクセスに対する防止方法
監査	監査証跡の取得状況
暗号化	データの暗号化状況

●「セキュリティ診断報告書」の内容

①現状のセキュリティレベル（グラフ表示）

上記項目ごとに現状のセキュリティレベルをグラフで表示します。グラフには基準値や推奨値も記載されているため、どの項目のセキュリティ対策が必要であるか一目で判断できます。

②各項目の詳細説明

現在の設定状況と対策方法や、「なぜこの項目のセキュリティ対策が必要なのか」「対策を怠るとどうなるのか」といった説明を、文章に加えイラストも併用し、Oracle のデータベース管理者 (DBA) でなくても理解しやすい形で提示します。



セキュリティ診断報告書のイメージ (左：現状のセキュリティレベル、右：各項目の詳細説明)

●主なご利用シーン

- 現在のセキュリティ対策に不安がある
- 現在のセキュリティ状況を把握したい
- セキュリティ状況について上層部に報告をあげなければならない
- Standard Edition でセキュリティレベルを高めたいが、どういったことができるか分からない

●価格

500,000 円 (税別) / 1DB

- オプション パラメータシート : 100,000 円 (税別)

Oracle Database を支える STS のソリューション「風林火山」

「セキュリティ診断+」は STS のソリューション「風林火山」の一つです。

風林火山には「セキュリティ診断+」の他にも「Oracle Database アセスメントサービス」「緊急駆けつけサービス」「チケットサービス」「Oracle Database お手軽ヘルスチェック」があり、既に多くのお客様にご好評いただいています。

風林火山の Web ページ : <http://www.sts-inc.co.jp/InquiryFormIS/kaketsuke.html>

「セキュリティ診断+」特設ページ : <http://www.sts-inc.co.jp/InquiryFormIS/security.html>

■システムサポートについて

1980年の会社設立以来、ITを活用したシステムの企画から開発、運用・保守までのサービスをワンストップで提供するだけでなく、オリジナル製品である「建て役者」（工事管理ソリューション）や、「クラウド工房 powered by AWS」（クラウドソリューション）の提供、さらにはIT技術者の教育まで、お客様のICT環境を支援するサービスを幅広い業界で提供しています。弊社がこれまで培ってきた豊富な経験とノウハウ、そして9年連続ORACLE Award受賞（日本オラクル社）に裏づけされた高い技術力、高品質なサービスにより、お客様のご要望をあらゆる側面から強力でサポートします。

※本件に関する報道関係者の問い合わせ先

株式会社システムサポート

コーポレートコミュニケーション室 城（きずき）

TEL:03-3342-9611 FAX:03-3342-3952

<http://www.sts-inc.co.jp>